

今週の活動から



12月18日、114項目にわたる2014年度予算要求書を市に提出しました。介護保険の要支援1・2を外さないこと、オスプレイの配備反対を国に求

めることなど情勢に合わせた市民の切実な要望を盛り込み、内容について懇談しました。左は要求書を受けとる宮台副市長。（中：釘丸久子議員、右：栗山香代子議員）



**厚木市斎場が県建築コンクールで優秀賞に
「斎場機能の理想的なモデルタイプ」**

第57回神奈川県建築コンクール一般建築部門で厚木市斎場が優秀賞に選ばれました。全県から36件が応募。最優秀賞は湘南学園小学校。

厚木市斎場についての講評は次の通り。「非日常的な出来事に対応したダイナミックなモニュメントとしての形態、それに加えて計画的な配慮として、利用者の行動に即した動線や空間機能構成を細部まで丁寧に作り上げている。斎場機能の一つの理想的なモデルタイプを実現した。」

話題あれこれ

パルコ → (仮) あつぎ元気館 → 「アミュー (amyu) あつぎ」 市民交流プラザの使用料決まる

階数	室名	使用料（市内・1時間につき）
5階	活動室（4室）	100円～300円
	和室（4室）	100円～300円
	アトリエ（1）	200円
6階	活動室（10室）	200円～400円
	調理実習室（1）	500円
7階	活動室（4室）	200円～600円
	スタジオ（3室）	300円～400円
	音楽室（2室）	600円～800円
	多目的スタジオ（1）	1,200円

施設名（5階）	単位	使用料（市内）
ギャラリー① 100㎡	1日	4,000円
	1週間	20,000円
ギャラリー② 100㎡	1日	4,000円
	1週間	20,000円
ギャラリー③ 169㎡	1日	6,000円
	1週間	30,000円
ギャラリー④ 50㎡	1日	2,000円
	1週間	10,000円

※活動室等とギャラリーの市外利用は2倍です。

子育て支援センター	無 料
託児室使用料	託児児童一人につき 1時間 500円
地下駐車場	30分につき 150円

（仮称）あつぎ元気館の名称が「アミュー (amyu) あつぎ」と決まりました。

地下1階と地上4階は商業施設として、いろいろな店舗が入ります。どんなお店が入るかは、来年1月以降の発表となる予定。

5～8階は公共施設として、主に貸し館業務を行います。

9階は映画館とホールで、民間が運営をしていきます。映画館といっても、最新映画をやるようなところではなく、懐かしの映画だったり、イベント的なものだったり。独自に運営をしていくようです。

地下2階は駐車場ですが、パルコのころから、あまり使い勝手が良くなかったようで、アミューでも中町立体駐車場の利用を勧められています。

厚木市議会12月定例会では、この公共施設部分について目的や名称、使用料等を定めるために、「厚木市立あつぎ市民交流プラザ条例」が出されました。

名称は「あつぎ市民交流プラザ」。

市民の生涯学習文化芸術に関する活動の場、子どもと保護者の集いの場を提供することで、多世代交流の促進とにぎわいあふれるまちづくりの推進に寄与するために設置することとなっています。

この施設の開設に伴い、現在の勤労福祉センター、パートナーセンター、市民ギャラリー、ヤンコミが廃止されます。

使用料は表のとおり。今まで無料だった市民ギャラリーは有料になります。減免については市が主催・共催するもののみで、現在各施設でされている減免はなくなる

4月26日からの供用開始を予定していますが、2月1日から、現在と同様にマイタウンで予約ができます。

党議員団では、旧パルコについて、公共施設とするよう市に求めてきました。しかし、今条例については市民のみならず、市民のみなさんからの使用料金や駐車場などの不安の声もあることから、市民負担が増えることで、現在の活動に影響が出ることを懸念しています。

交流プラザの平面図（予定）は、裏面のとおりです。

12月の 法律相談 は
12月24日（火）13時～
事前の連絡をお願いします。